

沿岸海洋シンポジウムのお知らせ

沿岸海洋研究会では、下記のシンポジウムを開催します。

沿岸海洋学の道しるべ

主催：日本海洋学会沿岸海洋研究会

コンビーナー：磯田 豊（北大院水産）・工藤 勲（北大院水産）・石坂丞二（名大地球水循環）

日時：2013年3月21日 10:00～17:40

場所：東京海洋大学 34 番教室

会長挨拶（10:00～10:10） 武岡英隆（愛媛大 CMES）

主旨説明（10:10～10:15） 磯田 豊（北大院水産）

1. 沿岸海洋物理系

座長：磯田 豊（北大院水産）

1.1. 沿岸環境破壊はなぜ続くか ―干潟の物理過程研究がなされていない―

（10:15～10:45） 松田義弘（東海大学）

1.2. 沿岸海洋学との58年 ―潮汐残差流から里海まで―

（10:45～11:15） 柳 哲雄（九大応力研）

1.3. 沿岸の海の豊かさはどこからくるのか ―栄養塩の起源と供給―

（11:15～11:45） 藤原建紀（京大院農学）

1.4. 衛星海洋観測による沿岸域研究

（11:45～12:15） 川村 宏（東北大院理学）

― 休憩 ―（12:15～13:15）

1.5. 沿岸海洋研究の国際的動向と課題

（13:15～13:45） 道田 豊（東大大気海洋研）

1.6. 沿岸の海洋物理学に関する3つのパラダイム

（13:45～14:15） 磯辺篤彦（愛媛大 CMES）

2. 沿岸海洋化学系

座長：工藤 勲（北大院水産）

2.1. 極浅海の海洋学

（14:15～14:45） 門谷 茂（北大院水産）

2.2. 「君、リンやってみない？」で始まった私の沿岸海洋研究

（14:45～15:15） 鈴木昌弘（産総研）

― 休憩 ―（15:15～15:30）

2.3. 瀬戸内海と沿岸海洋学 ―香川大学で体験した 20 年―

(15 : 30~16 : 00) 多田邦尚 (香川大農学)

3. 沿岸海洋生物系 座長：石坂丞二 (名大地球水循環)

3.1. 沿岸海域における海洋生態学の進展と課題

(16 : 00~16 : 30) 関口秀夫 (三重大生物資源)

3.2. 藻場から流れ藻へ ―沿岸生態系のダイナミズム―

(16 : 30~17 : 00) 小松輝久 (東大大気海洋研)

3.3. 東京湾・相模湾の長期モニタリングと観測手法の開発

(17 : 00~17 : 30) 石丸 隆 (東京海洋大)

4. 総合討論 (17 : 30~17 : 40)